

2025年

井村臨床研究奨励賞(第18回)の公募

現在全世界で高齢化が進み、心血管系疾患、糖尿病・肥満などの内分泌代謝疾患が増加し、対策が急がれています。これらの疾患は、遺伝素因と環境因子の相互作用によって起こる多因子疾患で、胎生期から小児期までの早期環境の影響も大きいことが知られており、ライフコース全体にわたるヘルスケアの重要性が明らかになっています。

当財団はこうした広い視野に立って、健康加齢医学領域で意欲的な研究を進めつつある若い研究者を支援するため、本年は井村臨床研究奨励賞候補者を公募します。

井村臨床研究奨励賞

趣 旨 胎生期から高齢までの加齢に伴う身体機能の変化の機構と、それに関連して起こる心血管系疾患、内分泌・代謝疾患などの成因、病態、診断、治療などに関する人を対象としてなされた臨床健康加齢医学研究(橋渡し研究、疫学研究も含む)において、注目すべき優秀な研究業績をあげている国内の若手研究者に対し、その将来の発展を期待して贈呈します。

贈呈数 2名以内

内 容 (1) 賞状 (2) 賞牌(シルバー・メダル) (3) 副賞(研究助成金30万円)

締 切 2025年4月20日(郵送の場合は、当日消印分を認めます)

応募規定 ①応募には、財団様式による推薦書の添付が必要です。規定用紙は当財団のホームページ(<https://www.rfha-jpn.org>)で開示していますのでダウンロードして下さい。

②候補者は、2025年3月31日現在で45歳未満であること。

審 査 審査は当財団井村賞選考委員会で行い、8月上旬に結果を通知する予定です。

授与式 2025年12月 京都市で開催の健康加齢医学シンポジウム会場で行う予定です。

既受賞者 受賞者名と受賞研究課題は、当財団ホームページに開示しています。

その他お問合せは下記まで。ただし、審査経過等のお問合せには応じかねます。

公益財団法人 健康加齢医学振興財団

〒606-0805 京都市左京区下鴨森本町15番地生産開発科学研究所3F

TEL・FAX：075-744-0070

E-mail：info@jvdrf.or.jp